

第2章

【教育活動の定期的な振り返りと更なる充実】実践例

学校教育目標の具現化に向け職員の定期的な振り返りを行う取組

～あさぎり町立深田小学校～

育成を目指す資質・能力を具体的な行動目標として位置付け、職員が毎月評価し、取組状況を数値化して把握している。

令和2年度 学校教育目標の具現化に向けて															
心豊かで 自ら学ぶ意欲をもち 学び合いをとおして 互いに高め合う深田っ子の育成 ～子どもも教師も輝き、地域から信頼される深田小に～ 行動目標：「 イキイキ ハキハキ テキパキ 」							4：十分達成できている 3：達成できている 2：あまり達成できていない 1：達成できていない								
			合言葉	具体的目標	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
かしこく 行動する子ども	自ら考え 学ぶ 子ども	学 び の こ ろ	イキイキ	自分の課題を意識しながら、定着するまで学習に取り組むことができる。		3.0	2.9	3.0							
			ハキハキ	自分の考えをはっきりと相手に伝え、相手の考えにしっかり反応することができる。		2.6	2.7	3.0							
			テキパキ	次の時間の準備をして、5分前行動及び1分前着席、0分スタートができる。		2.9	3.3	3.1							
なかよく 思いやりのある子ども	人間性豊かな 子ども	こ こ ろ	イキイキ	学年や男女関係なく笑顔で交流したり遊んだりできる。		3.4	3.3	3.4							
			ハキハキ	自分の気持ち（思いや願い）をはっきりと相手に伝えることができる。		2.8	3.0	3.1							
			テキパキ	相手のことを考え、声をかけ合い行動できる。		2.9	3.2	3.1							
元気よく 心身ともに健康で なばり強い子ども	すこやか な こ ろ	す こ やか な こ ろ	イキイキ	「すこやか五点運動」の定着により、元気に運動や外遊びができる。		3.0	3.1	3.0							
			ハキハキ	自ら進んで明るい「あいさつ」や「言葉がけ」ができる。		2.6	2.9	2.9							
			テキパキ	「きまり」を守って、はじめあるすばやい行動ができる。		2.8	3.1	3.2							

毎月、職員の点検事項として実践することで、重点的に育成を目指す資質・能力の共有化及び実践の際の手立ての振り返りにつながります。そのことで、学校教育目標の具現化につなげることができています。